

講演会

地域の人と交流の場をつくる
はじまりの美術館でのこころみ



喜多方で考える 創造的な取組みを構想してみる会議 企画
アートを介したコミュニティの育み方

2025年11月16日(日)

15時30分～17時00分

- ❖ 会場：旧ボタン屋（福島県喜多方市字緑町 4527）
- ❖ 講師：大政 愛 氏（はじまりの美術館学芸員）
- ❖ 参加費：無料 ※申込不要

主催 創造的な取組みを構想してみる会議 ものづくり部
所管：喜多方市教育委員会 文化課 0241-24-5323

空き家になっている
「旧ボタン屋」を掃除して、
会場として使用します！





近年、喜多方では文化芸術創造都市の実現を目指し、多数の試みが行われています。その中で今年度、『創造的な取り組みを構想してみる会議』では市民が主体となり、地域の文化活動の活性化を目指した試みを実践しています。今回は、先進事例から学び活かす機会として講演会を企画しました。

講演では、地域とアートの関わり方の事例として、猪苗代町の「はじまりの美術館」での試みを学芸員の大政 愛さんにお話ししていただきます。「はじまりの美術館」では地域のみなさんとの交流の場「寄り合い」という活動をしています。これまでの寄り合いメンバーは小学生から70代の方までさまざま。参加者のつながりは、町内の新たな活動に広がっているそうです。これからの喜多方での文化活動を模索する中で、学ぶべきところを、お話しの中から見つけられれば幸いです。

喜多方で考える“アートを介したコミュニティの育み方”

講演会

地域の人と交流の場をつくる
～はじまりの美術館でのこころみ

日 時：11/16(日) 15時30分～17時00分

会 場：旧ボタン屋（福島県喜多方市字緑町4527）

参加費：無料 ※申込不要

講 師：大政 愛 氏

特別企画 お話しごはん会

日 時：11/16(日) 17時30分～

会 場：※参加者に後日お知らせします。

参加費：3000円程度

定 員：10名 ※要申込

内 容：講師の大政さんを囲んで
“お話しごはん会”
を実施します。



お申込はこちらから



大政 愛

PROFILE

社会福祉法人安積愛育園はじまりの美術館学芸員。愛媛県出身、猪苗代町在住。筑波大学芸術専門学群卒業。東京藝術大学大学院美術研究科修士課程修了。2016年より現職。高校生の頃から「ひとと一緒に手を動かすときに生まれるコミュニケーション」に関心を持ち、学生時代は病院や美術館でのアートプロジェクトに携わった他、地域での小さな展覧会などを行った。はじまりの美術館では主に展覧会の企画運営、広報、相談業務などを担当。



はじまりの美術館

福島県猪苗代町にある「はじまりの美術館」は、2014年6月築約140年の酒蔵「十八間蔵」を改修して誕生した小さな美術館です。「表現のもつ力」「つながりから生まれる豊かさ」に視点を置き「誰もが集える場所」として開館。福祉とアートが同居するこの場所が、寛容で創造的な社会が開かれていくきっかけになることを目標としています。年に3～5回程度、様々なテーマの企画展を開催しているほか、地域の方やアーティストとコラボレーションしたイベントやワークショップ、プロジェクトなどを実施しています。運営は社会福祉法人安積愛育園。



創造的な
取り組みを
構想してみる
会  議

「創造的な取り組みを構想してみる会議」は、喜多方の文化芸術創造都市の実現にむけたしくみづくりとして始まり、令和6年度は一般から参加者を募集、喜多方の地域資源について考えてみること、自由に話し合える場を作ることを目指し、参加者が喜多方でやってみたい活動（部活動）を考え、活動を紹介するフリーペーパーを作成しました。今年度、一緒に活動をする有志メンバーが集まり、喜多方で文化的な活動が活性化する試みを実践しています。



※お車で越しの方は、旧阿部食堂の駐車場をご利用ください